

# 生ゴミはゴミじゃない。



## 大崎町の事例を生かす生ゴミをゴミにしない循環型マンション

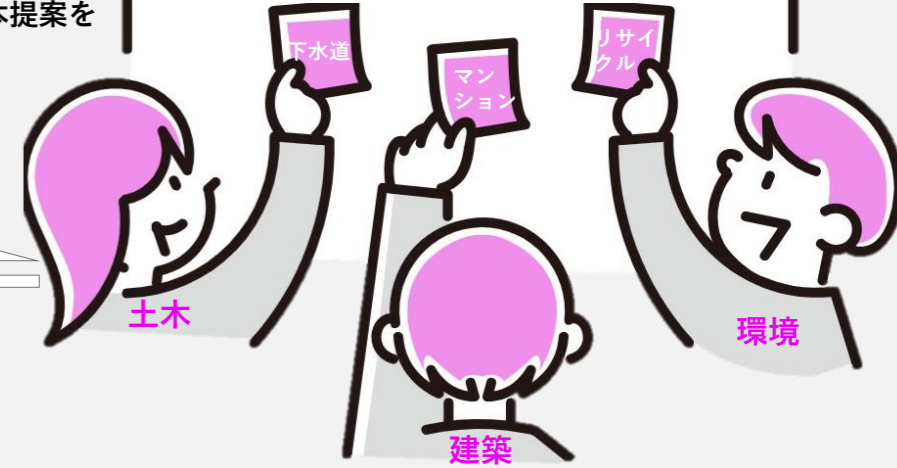
鹿児島高専 MUZE

都市環境デザイン工学科3年

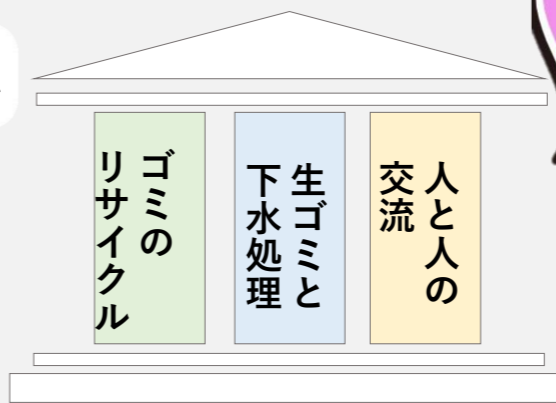
〇水流瑞季 市園莉那 立石英璃 森山心春

自己紹介：  
私たちが所属する都市環境デザイン工学科では「土木」「建築」「環境」の3つの分野を学びます！そんな私たちだからこそ持つ広い視野で本提案を考えました！

- 課題点
- ・下水管の老朽化
  - ・人材不足
  - ・維持管理
  - ・日本のごみリサイクル率の低さ
  - ・都市部の地域交流の希薄さ
  - ・生ごみ処理面倒臭い



3本の柱から成る循環型マンションの提案



都市部で生かせないか

小さい町だからできること？



ごみリサイクル率83.1%

自治会や住民が中心となってリサイクル

出典：驚異のリサイクル率80%超！「ごみ革命」で悪臭の埋立処分場が激変 —鹿児島県大崎町の挑戦 | スーモジャーナル - 住まい・暮らしのニュース・コラムサイト (suumo.jp)

鹿児島県大崎町



事前に約450回の説明会



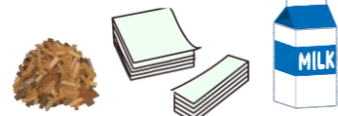
### 1本目の柱：ゴミのリサイクル



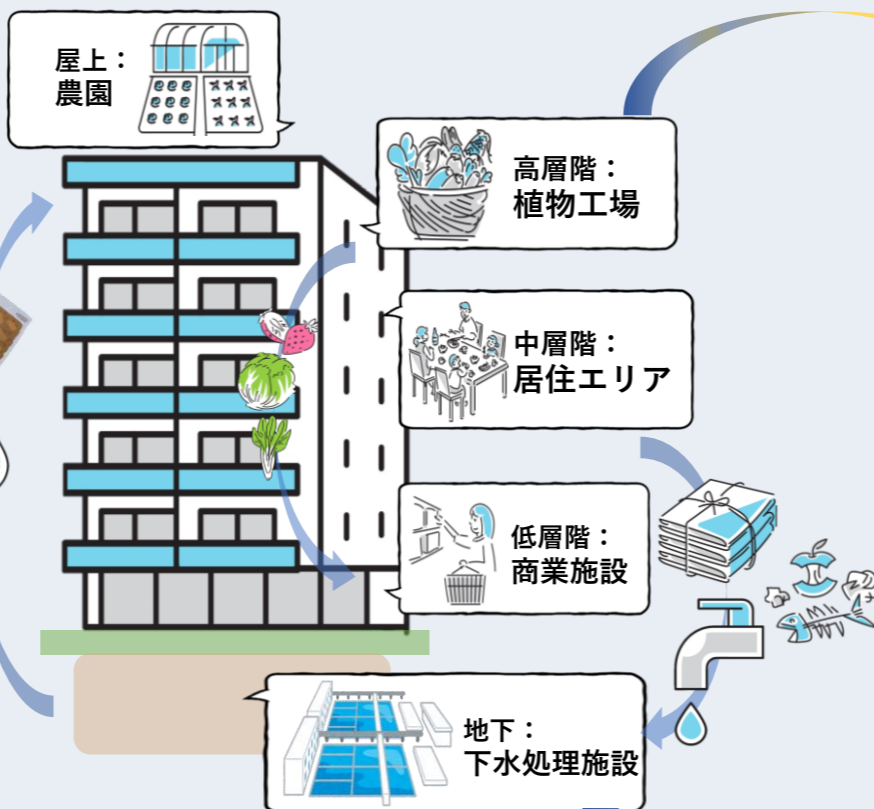
マンションがヨンに入居する際に、ゴミのリサイクルをすることに合意してもら



植物性のゴミは細かくして肥料の水分量を調整する際に利用する



### 2本目の柱：生ゴミと下水処理



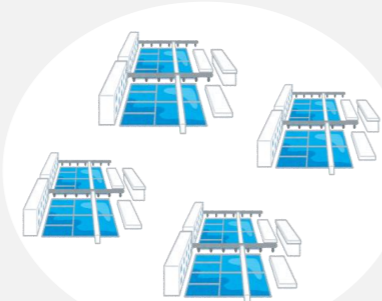
### 3本目の柱：人と人の交流



大崎町を発端にした循環型マンションがさらに増え大きな組織になると...



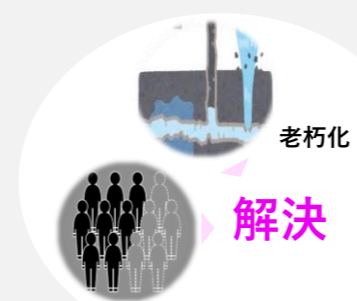
出典：大崎町ホームページ



水処理施設が細分化



維持管理する下水管が最低限になる



無くしてしまえば下水道が抱える課題は解決!?



さらに...



環境問題やインフラに対する意識や理解が広がる